

## 平成29年度第2回 亶理町入札監視委員会議事概要

1 開催日時 平成30年2月16日（金）午前9時30分から12時30分まで

2 開催場所 亶理町役場仮庁舎中央大会議室

3 出席者 入札監視委員会委員

佐藤英世 委員長（大学院教授）

奥村 誠 委員（ 〃 ）

真田昌行 委員（弁護士）

高橋雄一郎 委員（公認会計士）

太田和子 委員（税理士）

説明員（説明のため出席した職員）

企画財政課 庁舎建設準備班班長・副班長

都市建設課長・副班長

上下水道課長・班長

農林水産課長・班長

事務局

企画財政課長・専門官・班長・主事

4 議題

- ・平成29年度入札会執行状況報告
- ・入札監視委員により抽出された発注案件の審議

5 審査案件

- ①平成29年度 公共ゾーン調整池築造工事（一般競争入札）
- ②平成29年度 二杉園耐震改修工事（指名競争入札）
- ③平成29年度 亶理中学校野球場フェンス更新工事（指名競争入札）
- ④平成29年度 亶理町水道 町道長峯幹線外舗装復旧工事（随意契約）
- ⑤平成29年度 亶理地区（町単）水環境施設維持管理業務委託  
（随意契約）

6 審査内容 別紙「抽出案件審査概要」のとおり

抽出案件審査概要

①平成 29 年度 公共ゾーン調整池築造工事	
<p>入札方式：制限付一般競争入札（予定価格公表）            工事種別：土木一式工事            入札公告：平成29年6月30日            入札・開札：平成29年7月14日            入札参加業者数：1 特定建設工事共同企業体            予定価格(税込)：591,020,280円            契約金額(税込)：590,760,000円（落札率：99.96%）</p>	
質 問	回 答
<p>Q1（委員）            予定価格の公表はどのような基準で決めているか。</p>	<p>A1（事務局）            巨理町建設工事請負契約に係る予定価格取扱い要綱に定めている。            一般競争入札と指名競争入札のみで、工事であっても随意契約のものであった場合は公表しない。</p>
<p>Q2（委員）            1社のみ参加となったのはどうしてか。</p>	<p>A2（事務局）            1社以外の参加申し込みがなかった理由はわからない。</p>
<p>Q3（委員）            参加対象を共同企業体としたのはどうしてか。</p>	<p>A3（事務局）            大規模且つ技術的難易度の高い工事で技術力を集約することにより工事の安定施工を確保することができることから本方式を採用した。</p>
<p>Q4（委員）            公告についての情報発信は十分だったか。</p>	<p>A4（事務局）            公告に合わせ建設新聞への情報提供を行っている。</p>
<p>Q5（委員）            共同企業体を対象とするには、公告から入札までの期間が短かったのではないか。</p>	<p>A5（事務局）            （1社のみ参加となった）原因の一つとして考えられるが、制度上の問題はない。</p>

②平成 29 年度 <sup>ふたすぎえん</sup>二杉園耐震改修工事

入 札 方 式：指名競争入札（予定価格を公表している）

工 事 種 別：建築一式工事

指 名 通 知：平成 29 年 9 月 7 日

入 札・開 札：平成 29 年 9 月 15 日

指 名 者 数：8 社

入 札 者 数：1 社

辞 退 者 数：7 社

予定価格(税込)：9,244,800 円

契約金額(税込)：9,244,800 円（落札率：100.00%）

質 問	回 答
<p>Q1（委員） 指名された 8 社の内 7 社が辞退しているが、指名者数をもっと多くしてはどうか。</p> <p>Q2（委員） 一般競争入札にするか指名競争入札にするかはどのように決めているか。</p> <p>Q3（委員） 競争性を確保するため 1 千万円以下についても一般競争入札で行ってはどうか。町内業者の保護のためとしても指名競争自体が寄与しているか疑問。</p>	<p>A1（事務局） 町外の業者を加えて指名者数を増やすことをしていたが、町外業者の辞退が多かった経緯がある。</p> <p>A2（事務局） 「巨理町条件付一般競争入札実施要綱」に、設計価格が 1 千万円以上となるものは一般競争入札で行うことが定められている。設計価格がそれ以下のものは、「巨理町建設工事等執行規則」により指名競争入札又は随意契約と定められている。</p> <p>A3（事務局） 一般競争入札の場合は指名競争入札に比べ事務量がだいぶ大きくなる。競争性が確保できないのであれば、全部一般競争入札で行うことも検討する必要がある。</p>

③平成 29 年度 亘理中学校野球場フェンス更新工事

入 札 方 式：指名競争入札（予定価格を公表している）

工 事 種 別：建築一式工事

指 名 通 知：平成 29 年 8 月 31 日

入 札・開 札：平成 29 年 9 月 8 日

指 名 者 数：8 社

入 札 者 数：1 社

辞 退 者 数：7 社

予定価格(税込)：6,812,640 円

契約金額(税込)：6,804,000 円（落札率：99.87%）

質 問	回 答
<p>Q1（委員）</p> <p>指名業者の内訳は前の件と同じか。</p> <p>8 社中 7 社が辞退して 1 社が応札というのは不自然ではないか</p>	<p>A1（事務局）</p> <p>同じ。町内業者でこの業種の登録がされている。震災の復興事業が多く、業者も手が回らない状態で競争性が働いていないのではないか。</p>

④平成 29 年度 亙理町水道 町道長峯幹線外舗装復旧工事

入 札 方 式：随意契約

工 事 種 別：舗装工事

指 名 通 知：平成 29 年 8 月 3 日

入 札・開 札：平成 29 年 8 月 25 日（見積執行）

指 名 者 数：1 社

入 札 者 数：1 社

辞 退 者 数：0 社

入 札 回 数：3 回

予定価格(税込)：7,787,880 円

契約金額(税込)：7,560,000 円（落札率：97.07%）

質 問	回 答
<p>Q1（委員） 入札回数が 3 回となっていることについて説明願う。</p>	<p>A1（事務局） 随意契約なので予定価格の公表はない。1 回目・2 回目の入札で予定価格以下にならず、3 回目で予定価格以下となり落札した。</p>
<p>Q2（委員） 設計額で経費の削減が可能となったというのは何に基づくものなのか。</p>	<p>A2（説明員） 最初に発注している下水道部分の舗装復旧工事があり、その金額と今回の水道の舗装復旧工事の工事費とを足した場合、工事費が大きくなるため、その分経費が縮小されて安くなるという計算方法のため。</p>
<p>Q3（委員） 一つの工事としてはできなかつたのですか。</p>	<p>A3（説明員） それも考えたが、企業会計と特別会計の違いもあったため、会計ごとに別発注とした。</p>

⑤平成 29 年度 亘理地区（町単）<sup>みずかんきょうしせつ</sup>水環境施設維持管理業務委託

入札方式：随意契約

工事種別：役務の提供 その他のサービス

指名者数：1社

入札者数：1社

辞退者数：0社

入札回数：1回

予定価格(税込)：3,281,040円

契約金額(税込)：3,240,000円（落札率：98.75%）

質 問	回 答
<p>Q1（委員）</p> <p>この組合の場合は2社で構成されているという事で、元々こちらには2社しかなかったという事なので競争原理が元々働かないという事になるので、もう少し考える必要があるのではないか。</p>	<p>A1（説明員）</p> <p>当初この事業が始まった当時、造園組合というのが亘理町に一つ組織されており、震災前は、5社程度の町の造園業がすべて組合に入って組合として活動していた。当初この組合に委託するとして始まった経緯があり、現在まで委託してきた。震災の影響で3社が廃業し、現在2社で組合となっている。</p> <p>組合に入っている業者が2社、造園業として登録しているのが町内には4社あり、内1社が指名停止中で残りの1社が工事業種と合わせた造園登録という事で、実際登録しているのが2社という事で組合を構成しており、有利な額及び年間を通した人員の確保という面を考え造園組合を随契で指名した。</p>